

## 第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 無線局の目的
- 3 無線設備の設置場所
- 4 通信の相手方及び通信事項

〔2〕 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が別に告示するものを除く。）の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

その船舶の無線設備、羅針儀その他の設備であつて重要なものの  に障害を与え、又は他の設備によってその運用が妨げられるおそれのないように設置されるものであること。

- 1 操作
- 2 装置
- 3 機能
- 4 設備

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 2 日本の国籍を有しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 4 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者

〔4〕 総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対してどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許を取り消す。
- 2 空中線の撤去を命ずる。
- 3 臨時に電波の発射の停止を命ずる。
- 4 周波数又は空中線電力の指定を変更する。

〔5〕 無線局の免許人は、その船舶局が緊急通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 速やかに海上保安庁の海岸局に通知する。
- 3 総務大臣に届け出るとともに無線局事項書の余白にその旨を記載する。
- 4 船舶の責任者に通報する。

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに免許状を訂正し、遅滞なくその旨を総務大臣に報告する。
- 2 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 3 遅滞なく免許状を返納し、免許状の再交付を受ける。
- 4 速やかに免許状を訂正し、その後最初に行われる無線局の検査の際に検査職員の確認を受ける。

# 第一級海上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 2 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信
- 4 特定の相手方に対して行われる無線通信

〔8〕 次の記述は、無線電話通信における通報の送信について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

通報の送信は、次に掲げる事項を順次送信して行うものとする。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| (1) 相手局の呼出名称 | <input type="text"/> |
| (2) こちらは     | 1 回                  |
| (3) 自局の呼出名称  | 1 回                  |
| (4) 通報       |                      |
| (5) どうぞ      | 1 回                  |

- 1 1 回
- 2 2 回
- 3 3 回以下
- 4 3 回

〔9〕 156.8MHz の周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 電波の規正に関する通信を行う場合
- 2 遭難通信を行う場合
- 3 出入港に関する通報の送信を行う場合
- 4 漁業通信を行う場合

〔10〕 無線局に備え付けておかなければならない時計は、その時刻をどのように照合しておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 毎週 1 回以上中央標準時に照合する。
- 2 毎月 1 回以上協定世界時に照合する。
- 3 毎日 1 回以上中央標準時又は協定世界時に照合する。
- 4 運用開始前に中央標準時又は協定世界時に照合する。

〔11〕 遭難呼出し及び遭難通報の送信は、どのように反復しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 他の通信に混信を与えるおそれがある場合を除き、反復を継続する。
- 2 応答があるまで、必要な間隔をおいて反復する。
- 3 少なくとも 3 分間の間隔をおいて反復する。
- 4 少なくとも 5 回反復する。

〔12〕 無線通信規則に規定している無線電話の遭難信号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 MAYDAY
- 2 DISTRESS
- 3 PAN PAN
- 4 SECURITE